

題が見つからぬは何故か三 ニッケルの光りを書く法四 ステイフルの意義五

藤村の『水彩畫家』の主人公は丸山晚霞氏なるか、その發行所（大阪綠水生）◎一

三脚の皮の部分の廣くせよ二 畫題などと言はず足下の石でも突當りの木の根でも畫くつもりなら困る程ある三 光りは色ではない、繪具を塗つても出ない。他の色の調和で光つて見えるので、墨繪を稽古しないとこんな時に困る四 どんな場合に使用してあつたか五 こんな愚問は止めたまへ。發行所は日本橋通四丁目春陽堂なり■油繪用カンヴァスの白地は何にて出来るものや（北海道オイルペインター）◎麻の薄いものまた粗末なら帆布綿にてもよしそれを貼つて「アラビヤゴム」又は「ニカワ」にて下地を作り其上に胡粉を阿麻油にて溶きしものを塗る法もあり、詳しいことは分らぬ■絹地に薄墨にて描く時滲みて困るいかにせはよきや（尾道好畫生）◎絹地に「ドーサ」を引くのがよいドーサ引の方法は日本畫家にきゝ給へ、經師屋にやらせもよ

い◎福島町花村氏の問は意味不明

讀者の領分

■こんな記事を大阪毎日で見た、曰く「英國畫伯マックワーター氏は死去せり、同氏は現代英國風景畫の老大家にして英國の風物南歐の自然が氏の妙手によりて世に紹介せらるゝもの頗る多く、特に伊太利コモ湖畔風景畫の如きは人をして神往に堪へせらしむ氏はエチンバラ附近に生れエチンバラ圖按學校の出身にして、千九百一年出版の水彩風景畫集は廣く世に行はれ我國洋畫界にも多大の感化を與へ居れり」なんと畫界の大恨事ではあるまいか（英洋）■前號一會友君の提議は御尤だと思ふ。私の考では先生が批評して下さるのは一は『みづゑ』發展のためでもあらうから御互に『みづゑ』の讀者を殖やすことに盡力すると共に、批評を願ふ人達はいづれもの身分に應じて『みづゑ』の特別讀者になるとか、基本資金を寄附するとかしたらどんなもんたらう、諸君の御一考を煩わす（大阪の一會友）

■前號一會友氏の御相談は適切な事と思ふ眞面目に考へて一大明案を提出します

（五五生）■大下先生の文部省出品『春』

の原色版を拜見させて下さい（華洋）■

諸君七十二號の『みづゑ』の原色版は驚く程いゝねー『興津海岸の夕陽』なんか頗る上出来だ、一眼見てなんとも言はれないゝ感じがしたそれから日記抄だねーなんと有益なお話しだらう、石川先生のリフラクションは——はゝゝゝなる程と感心した、それはね石川先生の肉筆三枚も見たからさ（廣島△生）■二月號の水繪原色版は三枚共見ものなり、中にても瀧澤先生の『雨後の夕』は心知よし（熱心生）■肉筆葉書交換希望者は（東京大久保百人町百二十二中村三郎）（仙臺市片平町四四阪秀太郎）（府下八王子町大橋町六七平塚）

◎寫眞同好者の機關として扶桑寫眞俱樂部は新に設立されたり。事務所は日本橋青物町福井商店及神田今川小路二丁目二川商店なり。